

けんこう だより



子育て世代包括支援センターを開設しています

健康センター内に開設している子育て世代包括支援センターでは、妊娠・出産・子育てに関するお悩みを受け付けています。



妊娠をしたが、産むか迷っている…どうしよう…

子どもの要求にどう対応していいかわからない…



学校で子どもが困っているみたい何かにあげられないのかな？

自分の体調が悪く、育児がうまく出来ない…これ以上頑張れない…



地区担当保健師がみなさんの「困った」、「不安」のご相談をお聞きします

子育て世代のみなさんの「困った」を解決するために、必要な人や関係機関などと協力してサポートします。子どもたちの「育つ力」をいろんな角度から応援します♪



人間ドック受診助成申込み

令和4年度の人間ドック受診助成申込みを受け付けます。令和3年度に助成を受けた人は、今回の申込みはできません。詳しくは今月号の折り込みチラシをご確認ください。

◆申込期間 2月1日(火)～2月28日(月) ◆受付時間 8時30分～17時15分(土日祝日を除く)

健診を受けることは、自分の健康状態を知る第一歩です。人間ドックや集団での特定健診、個別医療機関での特定健診など、ライフスタイルに合った健診を受診ください。健診をきっかけに、ご自身の体の状態を見直せるようサポートします♪



【お問い合わせ先】 町民課 保健予防係(健康センター) ☎52-7154

立神峡だより

遊歩道を効率的に整備しました

立神峡里地公園はトンゴ山の頂上から熊野座神社まで広範囲で、その総面積は27haにもなります。公園内には遊歩道が整備され、ハイキングが楽しめるようになっています。

しかしながら、落ち葉や倒木などの障害物などで整備が追いつかず、特に里地屋敷からトンゴ山に至る遊歩道の整備が進んでいませんでした。整備には多大なる費用が掛かるためです。

今回、管理棟ベランダを修理し、交換した木材を有効に活用して整備を実施し、格安の費用で往時の状態になりました。急斜面で倒木などを除去しながらの困難な作業でしたが、元自衛隊での経験と技術を生かし無事、終了しました。ぜひとも健康管理を兼ねてトンゴ山を目指し、チャレンジしてみませんか。



監視カメラの増設に着手しました

立神峡公園は年間多くの観光客が訪れますが、その数は年々増加傾向にあります。そのため、少しの油断も出来ません。

特に、夏場は子どもたちの水遊びや飛込など危険行為が多く、全体を把握するには無理があります。このため、監視カメラを増設し防犯や危険行為の未然防止に役立てたいとの思いで、これまで以上の増設に着手した次第です。

配線作業は高所作業が主で、木々の間を通し、できるだけ死角がでないように配線をしました。

特に、龍神橋などは緊張しながらの作業となります。年末の慌ただしい中設置を完了しました。

今後は水難事故防止はもちろんのこと、イタズラや不審者の監視にも威力を発揮すると思います。



今年もキャンプブームは続き、焚火やソロキャンプが流行する気配

女性ライダーが今年もソロキャンプに来ました。

福岡からの来客でフリーランスで多種多様なキャリアを持つ女性。海外に留学したり世界各地を巡ったり国内をオートバイで回ったりと行動力のある人がソロキャンプで泊まりに来てくれました。

とても気に入ってくれたみたいで、早速、ライダー仲間にも発信してくれるとの事。

今年も、幸先良いスタートが切れそうです。



【お問い合わせ先】 立神峡公園管理棟

☎ 62-1543 FAX62-1546 (8:30～17:30 火曜定休日)



◀立神峡里地公園 HP